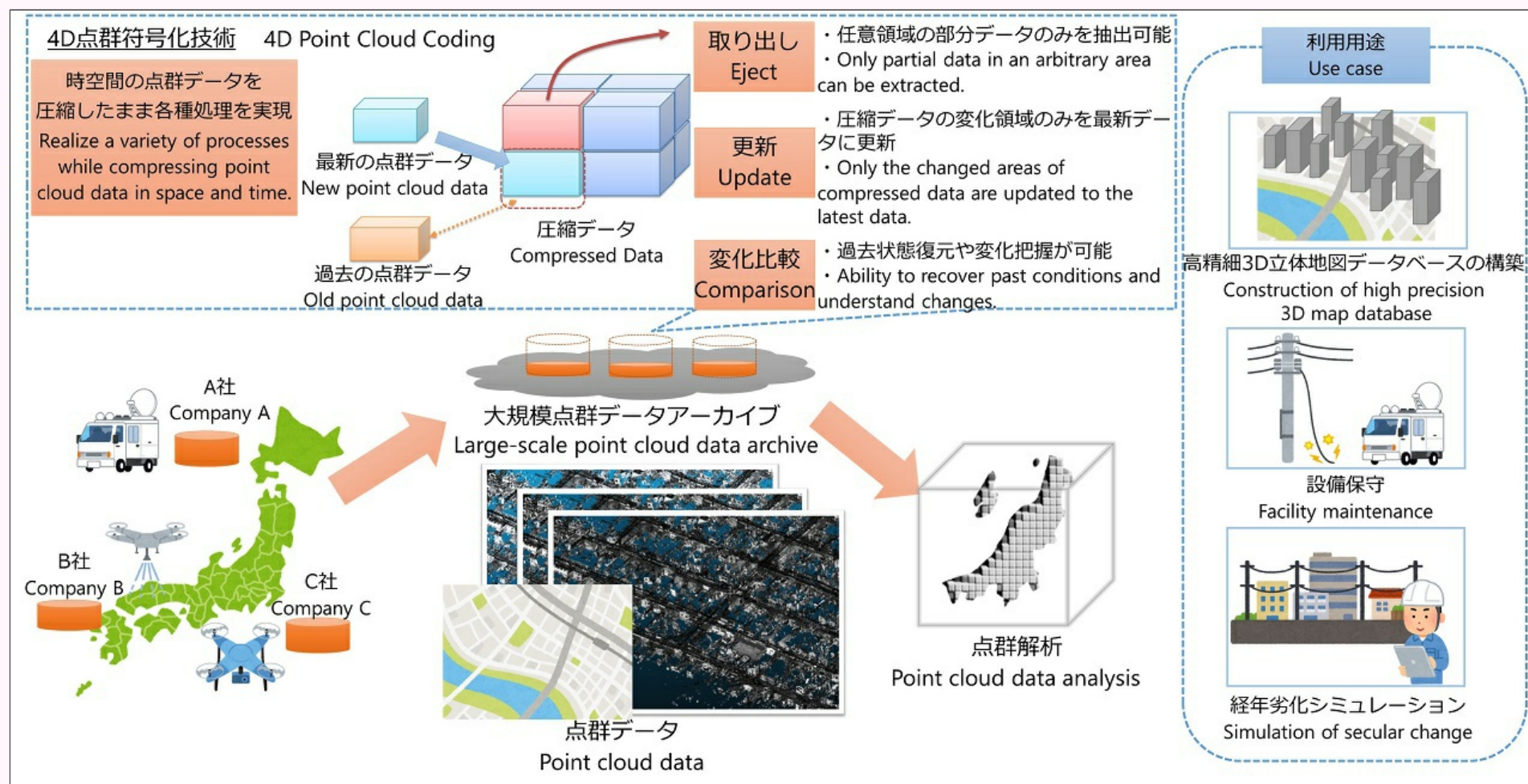




3次元データを圧縮しつつ任意の時空間のデータを取り出せます

概要

点群データを蓄積し、大規模な点群データアーカイブを作る4D点群符号化の研究開発を進めています。国際標準規格に準拠した形で高圧縮に保存しつつ、任意の時刻や位置のデータを簡易に取り出せる機能により、大規模な点群データの利活用を容易にします。



特徴

- 符号化による階層構造を活用した任意時刻・位置のデータ抽出機能
- 経年変化などが検知できる点群データ同士の差分検知機能

利用シーン

- 自動更新可能な高精細3D立体地図データベースの構築
- インフラ設備保守用の経年劣化シミュレーションに向けた任意日時の構造物の状況把握

今後の展開

- 2022年度のスマートインフラ管理サービスへの導入をめざして、2021年度内に大規模な点群データに対するアーカイブ構築エンジンを開発予定です。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp